

## 第16回世田谷246ハーフマラソンについて

### 1. 主 旨

世田谷246ハーフマラソンについて、昨年度予定していた「第15回大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者の募集開始前に、大会中止を決定したが、今年度は、徹底した感染症対策を講じながら、コロナ禍においても実施可能な方法により、多くのスポーツの基礎となる「ランニング」を通じた区民の健康増進と体力向上を図るため、「第16回大会」として7月1日より参加者の募集を開始し、大会開催に向けた準備を進めていく。

### 2. 開催日程

令和3年11月14日（日）

※募集期間：令和3年7月1日（木）から7月31日（土）

### 3. 新型コロナウイルス感染症の影響による変更等について

「別紙1-1及び1-2」のとおり

### 4. 会 場

○ハーフマラソン 駒沢オリンピック公園陸上競技場 スタート・フィニッシュ

○タイムトライアル 駒沢オリンピック公園陸上競技場 スタート・フィニッシュ

### 5. 主催・共催・協力

○主催 世田谷246ハーフマラソン実行委員会、世田谷区ランナーズクラブ

○共催（公財）東京陸上競技協会

○協力 警視庁第三方面本部、玉川警察署、成城警察署、東京消防庁第三消防方面本部、玉川消防署、成城消防署東急バス(株)、小田急バス(株)、東京急行電鉄(株)、渋谷区教育委員会、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所田園調布出張所・多摩出張所、東京国道事務所代々木出張所、東神開発(株)、二子玉川ライズ・ショッピングセンター、一般社団法人玉川医師会 等

### 6. 寄附の募集について（ふるさと納税対象）

#### （1）概要

前回大会(第14回)に引き続き、ハーフマラソンの出走権を体験型記念品とした寄附の募集を行う。※タイムトライアルは、対象外とする。

#### （2）対象者

世田谷区スポーツ推進基金への50,000円以上の寄附者（区内・区外在住問わず）

※別途、参加費を負担する。

#### （3）スポーツ推進基金の用途

①障害者スポーツ等の推進

②スポーツ・レクリエーション活動への支援

③スポーツ施設の整備

#### （4）募集定員

200名（先着順）

(5) 募集期間 (予定)

令和3年7月1日(木) から9月15日(水)

(6) 申込上限

寄附の申込上限は1人あたり5口(5人分の出走権)までとする。

(7) 寄附の受付方法

ふるさとチョイスホームページでの受付のみ

※本大会は、区民に限らず、全国から参加申し込みが可能であるため、所管窓口の受付を行うことで区外参加者からの申し込みが不利にならないようにすることや、来庁者の安全管理を踏まえ、ふるさとチョイスでの受付のみとする。

※窓口を一本化することで重複申込を避ける。

## 7. 参加料及び東日本大震災復興支援金の見直しについて

(1) 参加料について

大会開催にかかる経費が年々増加している状況を踏まえ、ハーフマラソンの参加料の見直しを行う。※変更前4,500円⇒変更後5,500円

(2) 東日本大震災復興支援金について

246ハーフマラソンでは、第6回大会(平成23年度)以降、東日本大震災復興支援の一環として、参加料のうち500円分と、会場内に設置した募金箱により集めた募金を東日本大震災復興支援金として、区の復興支援金募集口座に、寄附を行っていたが、令和3年3月31日をもって、当該口座による支援金の募集が終了したため、これに合わせて、第16回大会より参加料への上乗せや、会場内での募金箱の設置は行わないこととする。

## 8. 実施種目

種目 (距離)	部門	定員	スタート 時間	制限 時間	参加料
ハーフマラソン (21.0975km)	○陸連登録者男子/女子 ○18歳(高校生除く) ~39歳男子/女子 ○40歳~59歳男子/女子 ○60歳以上男子/女子	1400名	8:30	130分 (途中関門 あり)	5,500円
タイムトライアル	小学1~4年生の部 (800m)	120名	11:25	—	500円
	親子の部(小学生と保護者) (800m)	60組 (120名)	12:45		小人500円 大人1,200円
	小学5~中学3年生の部 (1,600m)	90名	14:05		500円

※ハーフマラソンについては、定員1,400名のうち1,200名分は応募者の中から抽選により選出し、残り200名分は先着順により、世田谷区スポーツ推進基金への寄附者に対し出走権を付与する。

## 9. コース (案)

### (1) ハーフマラソン

駒沢オリンピック公園陸上競技場 [スタート] ⇒駒沢公園通り⇒国道 246 号⇒多摩堤通り⇒吉沢橋⇒砧本村⇒(多摩川土手沿い一般道)⇒狛江市境(折返し)⇒多摩川河川敷サイクリングロード⇒二子玉川緑地運動場内⇒兵庫橋⇒多摩堤通り⇒目黒通り⇒駒八通り⇒駒沢オリンピック公園陸上競技場 [フィニッシュ] ※「別紙 2」のとおり

#### 【コース変更について】

令和 2 年度から実施している国土交通省京浜河川事務所による二子玉川地区堤防整備第 1 期工事に伴い、兵庫橋付近の走路について一部コース変更が生じる予定。

※「別紙 3」のとおり

### (2) タイムトライアル・・・駒沢オリンピック公園陸上競技場内の周回コース

## 10. オンラインハーフマラソンの同時開催について

### (1) 目的

コロナ禍での新たな生活様式に沿った形でのマラソン大会として、区民が安心してスポーツに参加できる機会を確保するため、また、従来の 246 ハーフマラソンの申し込み時の抽選において、多数の落選者を出していることから、希望するランナーがオンラインという形で大会に参加する機会を確保するため、『世田谷 246 オンラインハーフマラソン』を同時開催する。

### (2) 概要

参加者が 1 つの会場に集まって同時にマラソンをスタートするのではなく、全国各地でランナーが各々の場所で走行し、既存の専用のアプリケーションの GPS 機能により計測した距離・タイムを大会事務局に報告する。完走者には Web 完走証を発行する。

### (3) 期間

令和 3 年 11 月 6 日 (土) ~ 11 月 13 日 (土) 23 時 59 分まで

※募集期間は 9 月 1 日 (水) ~ 30 日 (木) を予定。

### (4) 参加定員

1, 500 名

### (5) 距離・種目

○距離：ハーフ(21.0975 km)

○部門：完走タイプ(18 歳以上 高校生除く)

累積タイプ(15 歳以上 中学生除く)

### (6) 参加費※①及び②を参加者が任意選択。

① 2, 000 円(参加経費相当分)

② 2, 500 円(参加経費相当分に加え、500 円分は区の「世田谷区新型コロナウイルスをともに乗り越える寄附金」に充てる)

### (7) 推奨コースについて

区内の名所等をコースに含めた、推奨コースの設定について別途検討する。

## 1 1. プロギングの実施について

### (1) プロギングとは

スウェーデン語で「拾う」という意味の「P l o c k a u p p」と英語のジョギング(j o g g i n g)を合わせた造語のこと。

ごみ袋と手袋を持って街中を走りながら、ごみ拾いをするという活動で、走るだけでなく社会貢献ができるとして、北欧初の世界的なフィットネストレンドとなっている。

### (2) 事業概要

第16回246ハーフマラソンのサブイベントとして、マラソンコースである二子緑地運動場などを中心にプロギングを実施する。

### (3) 期間

令和3年8月下旬頃開催予定

### (4) 参加定員

100名程度(予定)

## 1 2. 大会実施にかかる経費

88,349千円(警備委託、エントリー委託、会場設営委託など)

## 1 3. 今後の予定

7月 1日(木)	寄附受付・参加者募集開始	区報・ホームページでの周知
7月31日(土)	一般参加申込み受付終了	
9月15日(水)	寄附受付終了(予定)	
10月20日(水)	第2回実行委員会	
11月14日(日)	第16回世田谷246ハーフマラソン実施	

## 1 4. その他

- (1) 駒沢オリンピック公園陸上競技場及び第二球技場にて障害者スポーツの理解促進イベントを開催する
- (2) 前回大会まで行っていた国内・国際交流については、感染状況を踏まえ、実施可能な方法を別途検討する。

## 第16回世田谷246ハーフマラソン 新型コロナウイルス感染症の影響による主な変更点等について

### 1. 募集・大会実施の可否判断について

#### (1) 参加者の募集

○7月1日から募集開始を行う予定で準備を進める。但し、感染状況の悪化等により、他のマラソン大会における中止決定が相次ぐなどの、特別な事情が発生した場合には、募集の可否について別途検討する。

#### (2) 大会実施の可否についての最終判断

○9月中旬～10月中旬頃に、国内・都内の感染状況(緊急事態宣言の有無等)や駒沢オリンピック公園内施設の利用可否、医療・運営スタッフ・警備員等の人員確保の可否などの状況を踏まえて判断する。

#### (3) 判断方法

実行委員会会長と世田谷区長が協議のうえ決定する。

### 2. 大会が中止となった場合の参加費の扱いについて

新型コロナウイルスの影響により、本大会が中止となった場合には、その時点において、既に大会準備等のために発生した経費を差し引いた額を返金する。

※寄附金(ふるさと納税)については、返金は行わず、出走権を次回以降に繰り越す。

### 3. 参加定員・内容の変更

#### (1) ハーフマラソンの部

○スタート時のソーシャルディスタンスの確保・密の回避を図るため、ハーフマラソンの参加定員を前回の1,800名から1,400名に変更する。

○スタート数分前までは、前後のランナーの距離は1m程度を確保し、審判の号令により、前後の間隔を詰める。

#### (2) 健康マラソンの部

○駒沢オリンピック公園の園路を使用して5km、2kmのコースを走行していた健康マラソンについては、一般公園利用者との接触を避けるため、陸上競技場内で実施する、「800m・1,600mタイムトライアル」に変更する。

### 4. 物産展・イベント

駒沢公園中央広場で行っていた、不特定多数の来場者を対象としたイベントや物産展の出店等については、感症対策の徹底等が困難であるため、現時点では見送ることも含めて検討する。

## 5. 新型コロナウイルス感染症対策委員会の設置について

大会運営にかかる感染症対策を徹底するため、実行委員会の専門委員会として、「新型コロナウイルス感染症対策委員会」（以下「対策委員会」という）を設置し、感染症予防対策マニュアル(参加者等の健康管理の徹底、体調不良者が発生した場合の行動計画、会場内でのマスク着用の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など)を作成する。

### 【構成員】

所属	実行委員会での役職
(公財)世田谷区スポーツ振興財団理事長	実行委員会会長
(公財)世田谷区スポーツ振興財団顧問	実行委員会副会長
世田谷区スポーツ推進部長 (公財)世田谷区スポーツ振興財団副理事長	実行委員会事務局委員
(公財)世田谷区スポーツ振興財団事務局長	実行委員会事務局委員
(一社)玉川医師会 医師	—
世田谷区世田谷保健所 保健師	—

## 第 16 回世田谷 246 ハーフマラソンにおける主な新型コロナウイルス感染予防策

## 1. 参加者が順守すべき基本的な感染症対策について

- (1) 会場内でのマスク着用の徹底(競技参加者については、レース中を除く。)
- (2) 大会開催 14 日前(10 月 31 日)以降に以下の事項に該当する場合には参加を辞退すること。
- ア. 主催者が定めた体温を超える発熱(37.5℃とする)
  - イ. 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
  - ウ. だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
  - エ. 嗅覚や味覚の異常
  - オ. 体が重く感じる、疲れやすい等
  - カ. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
  - キ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ク. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ※ただし、保健所又は医療機関を通じて行う PCR 検査等の陰性証明書を大会当日に提出した場合には出場を認める
- (3) 受付時に、上記(1)事項該当の確認のため、【健康申告書】に基づく事前の健康確認と大会当日における同書類の提出を参加条件とする。
- (4) 受付時に検温を行い、主催者が定めた体温(37.5℃)を超える発熱があった場合又は上記(2)で該当があった場合には、大会への参加を認めない。
- (5) 大会開催日の 21 日前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査または抗原検査で陽性反応があった場合、参加を辞退すること。
- (6) 大会開催 21 日前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状(※)が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則参加を辞退すること。ただし、次の 3 つの条件を満たしている場合、大会への出場を認める。
- ア. 感染疑い症状の発症後に少なくとも 8 日が経過している。  
(8 日が経過している：発症日を 0 日として 8 日間のこと。)
  - イ. 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも 3 日が経過している。(3 日が経過している：解熱日・症状消失日を 0 日として 3 日間のこと)
  - ウ. 発症後に行った PCR 検査又は抗原検査の陰性証明書を大会当日に提出する場合には出場を認める。

## ※ 感染疑い症状とは

- ▼息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ▼重症化しやすい方(高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患(COPD 等)等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- ▼上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合(症状が 4 日以上続く場合必ず、「症状」と思う場合にはすぐに相談を。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様

- (7) 大会終了後、14日間についても【体調管理チェックシート】により、体調管理を行う。  
健康状態に問題がある場合には、保健所等の指示により、提出を求める場合がある。
- (8) 主催者は感染症対策を徹底するが、万が一新型コロナウイルス感染症に感染された場合において、いかなる責任も負わない。
- (9) ハーフマラソンの部については、同伴者は原則として会場に入場することはできない。  
タイムトライアルの部については別途人数制限を行う。

## 2. 大会実施の可否判断および参加費の返金等について

- (1) 本大会は、大会当日の1カ月前以降に国による「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が発出された場合には、大会を中止とする。  
そのほか、医療体制や警備体制の確保ができないなど、主催者が安全な大会開催が困難であると判断した場合にも中止とする場合がある。
- (2) 上記(1)の場合など、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が中止となった場合には、大会参加費の返金する。ただし、返金額については中止が決定した時点において、既  
に使用した経費を差し引いた金額とする。出走権の次回大会繰り越しは行わない。
- (3) 新型コロナウイルス感染症とは関連しない、荒天、地震、風水害、事件、事故等による大会中止の場合には、大会参加費の返金等は行わない。
- (4) 大会当日までに新型コロナウイルス感染症の感染が判明し、参加を辞退した場合について、医療機関等による診断書や検査結果等の提示することで、上記(2)と同様に参加費の返金を行う。この場合についても、出走権の次回大会繰り越しは行わない。
- (5) ふるさと納税による寄附枠でのお申込みについては、新型コロナウイルス感染症による大会中止含め、いかなる場合においても寄附金の返金を行わない。ただし、出走権については次回大会への繰り越しとする。なお、大会参加費については、上記(2)～(4)に準じた対応とする。

## 3. 参加者が順守すべき基本的な感染症対策について

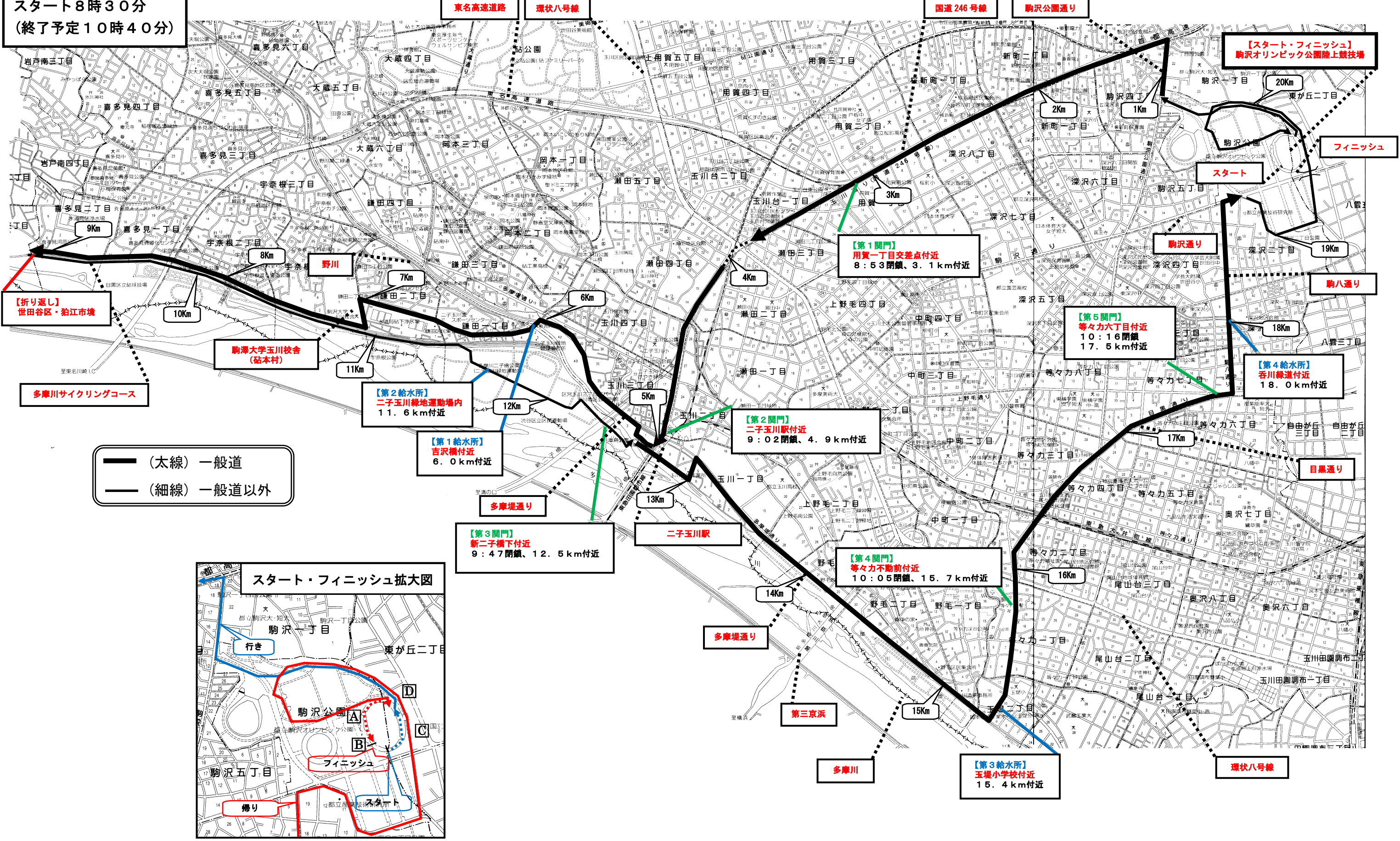
今後の感染状況によっては、参加者に対して、新型コロナウイルス感染症に感染している可能性を確認するためのPCR検査等の事前検査をお願いする場合がある。その場合の費用については、大会参加費とは別に、参加者による自己負担とする。

## 4. 沿道での応援について

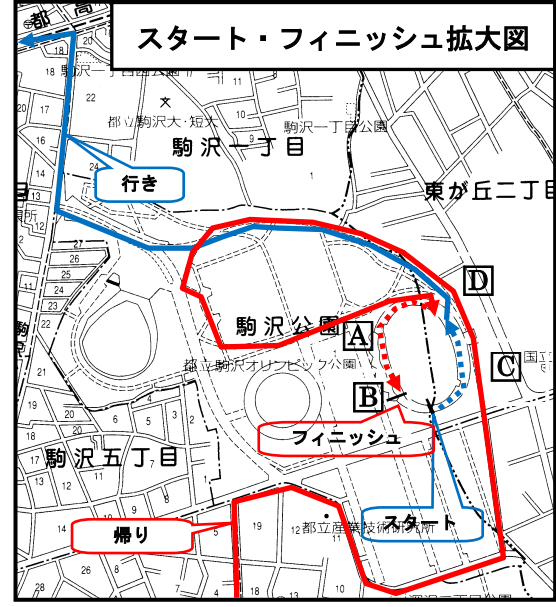
- (1) 沿道での応援等については、自粛するようホームページやチラシ等で広く周知徹底する。
- (2) 混雑が予想されるエリア(二子玉川駅周辺など)については、警備員等により滞留禁止の誘導を行う。



スタート8時30分  
(終了予定10時40分)



— (太線) 一般道  
— (細線) 一般道以外





1. 概要

令和2年度から実施している国土交通省京浜河川事務所による二子玉川地区堤防整備第1期工事に伴い、兵庫橋付近の走路について一部コースが走行不可となるため、変更する。  
 なお、コース確定後に公認申請を行うため、現状は公認（予定）とする。

2. コース変更のイメージ

※今後、工事を実施していく中で、コースの形状が変更する可能性がある。

